

## プレスリリース

平成30年1月25日 国立大学法人 千葉大学

## 「千葉県の自然と災害」

千葉大学看護学研究科 市民公開地域防災セミナー 千葉の地理から災害を学ぼう!

千葉大学大学院看護学研究科(研究科長 中村伸枝)は、地域住民の皆様に防災意識を高めていただくために、下記・別紙のとおりセミナーを開催いたします。

## 【セミナー概要】

千葉県では、過去に元禄地震や関東大震災による地震・津波災害をはじめ、洪水や竜巻などの風水災害 が発生しています。

これら災害の多くは、その土地の地形や気候が大きく影響しており、地形の特徴を知ることで起こりうる災害を想定することができます。

当セミナーは、千葉県の地形の特徴を学ぶとともに、地震・竜巻・水害や地滑りなど県内で起こりやすい災害を知ることで、住民の皆さんの防災意識を高めてもらうことを目的としています。

記念講堂

医学部·看護学部正門

【開催日時】 2018年2月17日(土)

10:00~11:30 (受付 9:30~)

【講演】 「千葉の地形と、起こりやすい災害について」

講師:千葉大学環境リモートセンシング研究センター

近藤 昭彦 教授

【場所】 千葉大学 亥鼻キャンパス

看護学部 北棟2階 第2講義室

(千葉市中央区亥鼻1-8-1)

【参加費】 無料

【対象】 どなたでも参加いただけます

※申込み不要

【主催】 千葉大学 大学院看護学研究科 共同災害看護学

本件に関するお問い合わせ・取材のお申込み 千葉大学大学院看護学研究科 共同災害看護学

Mail: harucome225@chiba-u.jp (関口貴恵) Tel: 043-222-7171(代) 内線5797



日時

講演

千葉の地形の特徴と、起こりやすい災害について 講師:千葉大学環境リモートセンシング研究センター

近藤昭彦教授

会場

千葉大学(亥鼻キャンパス) 看護学部 北棟2階 第 2 講義室 〒260-8672 千葉市中央区亥鼻1丁目8番1号

参加費、事前申し込み、持ち物不要です。 お気軽にご参加ください。 JR千葉駅バスターミナル 7番乗り場 京成バス「大学病院」行または「南矢作」行にて 「千葉大学医学部入口」下車

お問合せ

主催:千葉大学大学院看護学研究科 共同災害看護学 Mail: harucome225@chiba-u.jp (関口貴恵)

Tel: 043-222-7171(代) 内線5797



